

目 次

(上 卷)

第 1 章 最適制御のシンセシスの方法、理論とその実際(実例)

1.1	最適制御問題の例	1
1.2	一般の最適制御問題	26
1.3	制御可能性についての結果	35
1.4	最適制御の極値的性質と最大値的性質およびシンセシス	41
1.5	2階線形過程の最適制御のシンセシス	45
付録 1 :	常微分方程式の幾何学的定理	57
付録 2 :	線形微分方程式の代数的理論	66

第 2 章 線形系の最適制御

2.1	線形制御過程	75
2.2	制御可能性：到達可能集合	76
2.3	自励系の制御可能性と安定性	90
2.4	制御可能性と観測可能性	118
2.5	線形過程の最小時間制御	143
付録：	凸集合	175

第 3 章 積分凸評価をもつ線形過程の最適制御

3.1	評価汎関数の意味	191
3.2	積分 2 次評価 (Integral Quadratic Cost Criteria)	192
3.3	実例と特種の問題	212
3.4	積分凸評価 (Integral Convex Cost Criteria)	232
3.5	有界制御をもつ積分凸評価の場合	262

引用文献.....	271
訳者注釈.....	309

